

1. 学習項目

グラフを作ろう

2. 本時の目標

- ・折れ線グラフを正しくかくことができる。
- ・折れ線グラフの変化の様子をとらえられる。

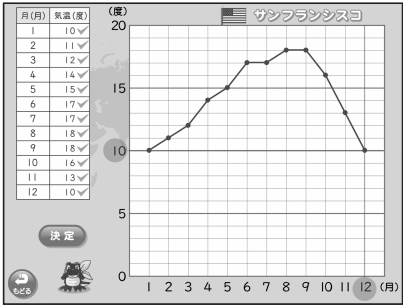
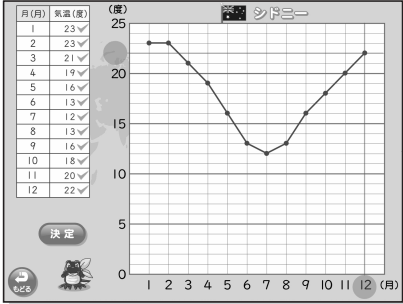
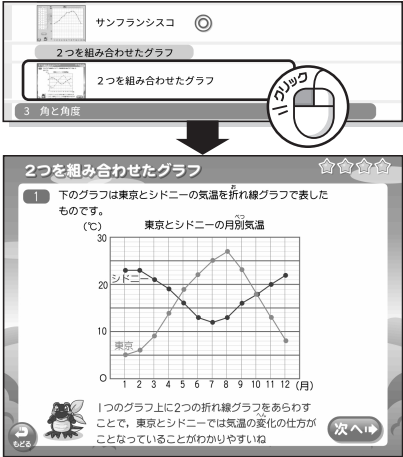
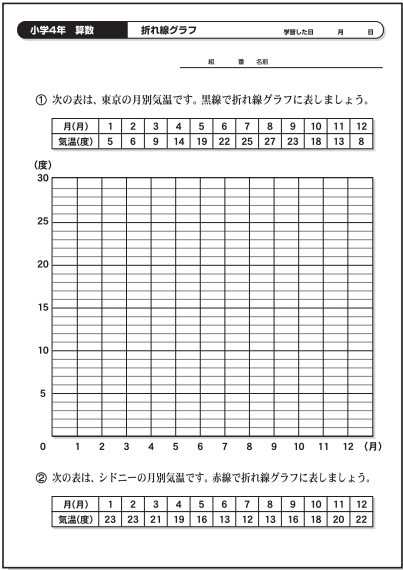
3. 本時の展開

ソフト該当項目

「折れ線グラフ」グラフを作ろう /
2つを組み合わせたグラフ

	画面例	教師の働きかけ	児童の活動
つかむ		授業の導入部で、グラフについて簡単に復習しましょう。 「これまでにみなさんが学んできたグラフの種類には、どんなものがありましたか？」 「折れ線グラフは、月別気温など、どれくらい変化しているのかを知りたい時に使うと便利でしたね。」 「今日は、実際に月別気温のグラフをかく練習をしましょう。」	「3年生で『棒グラフ』を習ったよ！」 「今は『折れ線グラフ』を勉強しているね。」
	気温の変化を折れ線グラフで表そう。 東京 次へ グラフ描画中の画面 縦・横の スライダー を動かして点を打っていきます。	「まず最初は、みんなで一緒にグラフをかく練習をしてみましょう。」 「東京 をクリックしてください。」 「次へボタン をクリックしてください。」 「左の表を見ながら、グラフに点を打っていきましょう。縦軸と横軸の値をきちんと確認してくださいね。」 「正しく折れ線グラフがかけましたか？」 「決定ボタン をクリックすると、正しくかけたかどうか、わかります。」	東京 をクリック 「世界地図が出てきた！」 次へボタン をクリック グラフに点を打つ 「交わった所が折れ線グラフの点なんだね。」 「正しく目もりを読み取らないといけないね。」 決定ボタン をクリック 「3か所、点を打つ所を間違えちゃった…。」 「私は1回でうまくかけたわ！」

見通しをもつ

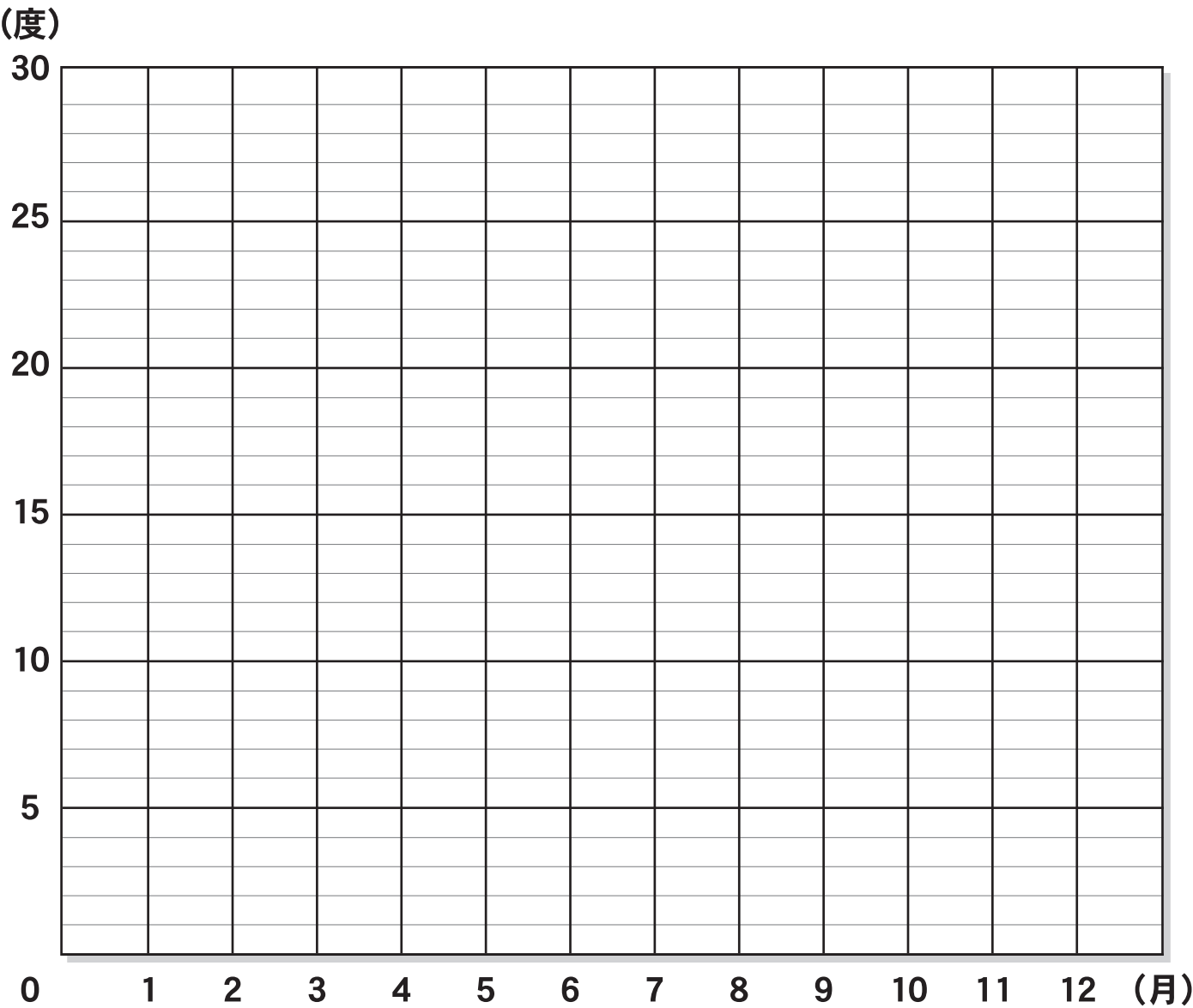
	画面例	教師の働きかけ	児童の活動
考える	  	「では、次は東京以外の都市の月別気温のグラフを作ってみましょう。」 サンフランシスコのグラフ画面 「グラフがかけたら、ほかの都市のグラフにも挑戦してください。」 シドニーのグラフ画面 「他の都市のグラフがかけたら、組み合わせたグラフ をクリックしましょう。」	「じゃあぼくは、サンフランシスコのグラフを作ろうと。」 「もう3つかけたよ！」 組み合わせたグラフ をクリック 「こうやってグラフを並べてみると、気温の変化や違いが分かりやすいね。」 「あれ、シドニーだけは、グラフの真ん中がへんこでいるなあ。」 「日本と違って、7月や8月が寒いんだね。」
まとめる		ワークシートを配布する 「配ったワークシートにかいてある表をグラフに表してください。パソコンでグラフをかいた時、注意したことを思い出しながら、かいてみましょう。」 ワークシートを家庭学習の課題としてもよいでしょう。	「パソコンでたくさん練習したから、簡単だよ！」 「打つ点の位置を間違えないようにしなくちゃね。」

memo

組 番 名前

① 次の表は、東京の月別気温です。黒線で折れ線グラフに表しましょう。

月(月)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
気温(度)	5	6	9	14	19	22	25	27	23	18	13	8



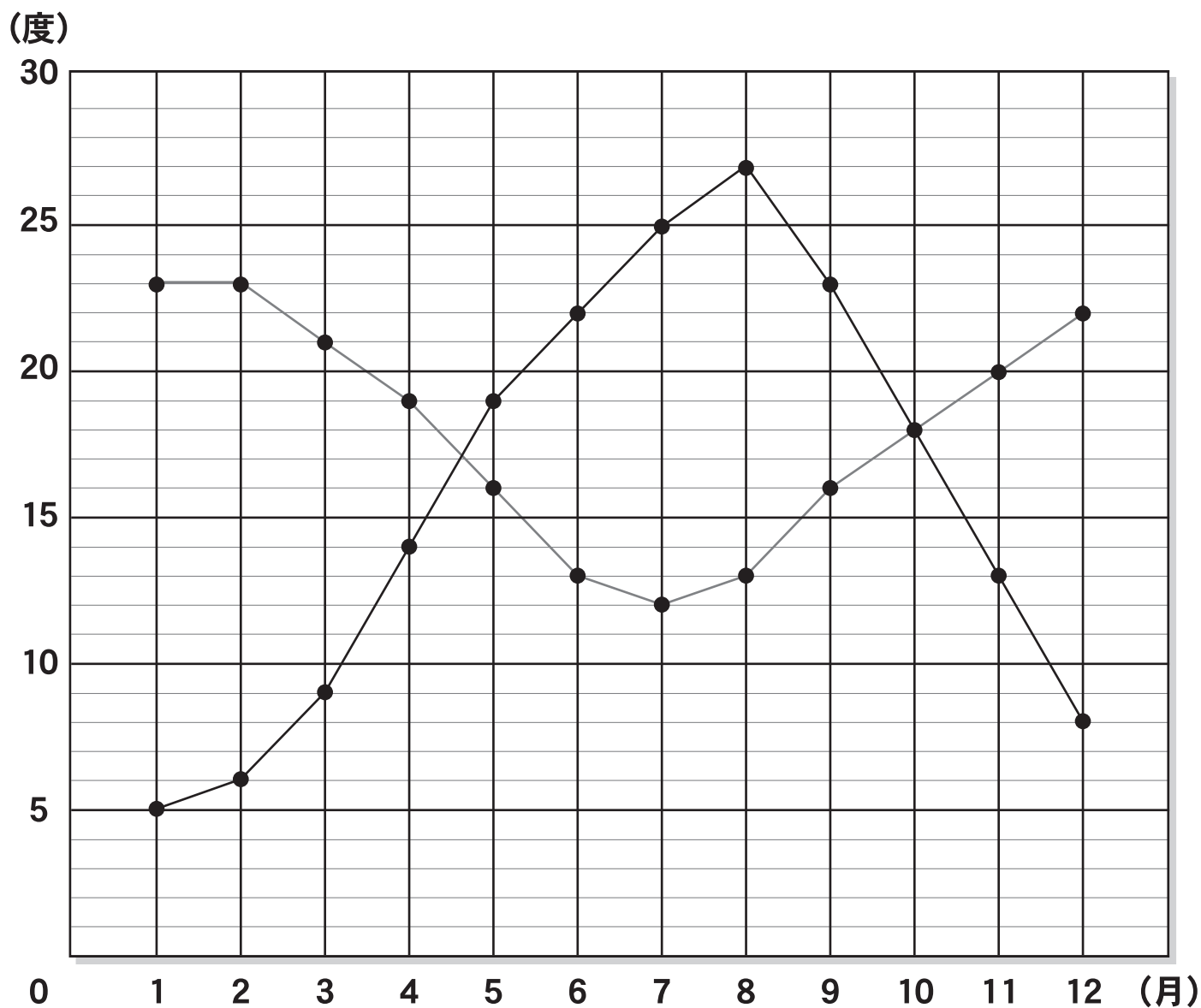
② 次の表は、シドニーの月別気温です。赤線で折れ線グラフに表しましょう。

月(月)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
気温(度)	23	23	21	19	16	13	12	13	16	18	20	22

組 番 名前

① 次の表は、東京の月別気温です。黒線で折れ線グラフに表しましょう。

月(月)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
気温(度)	5	6	9	14	19	22	25	27	23	18	13	8



② 次の表は、シドニーの月別気温です。赤線で折れ線グラフに表しましょう。

月(月)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
気温(度)	23	23	21	19	16	13	12	13	16	18	20	22